

令和4年度事業報告書  
(令和4年4月～令和5年3月)

I 研究事業

A. 研究事業

a-1. 企画研究

以下1件の企画研究の実施を決定し、研究費を支給した。

テーマ	担当	研究費支給額
菊地三郎翁研究	堀中 浩 木村実季	99,730 円

a-2. 個別研究

以下2件の個別研究に対して研究費を支給した。

テーマ	担当	研究費支給額
知られざる郭沫若の諸事について (9)	齊藤孝治	150,000 円
内蒙古近代学堂の創設と留学事業－寺田亀之助について－	横田素子	150,000 円

B. 研究会、講演会等の開催

日本上海史研究会・公益財団法人アジア・アフリカ文化財団が主催するシンポジウム「戦後上海における対日情報戦のグレイゾーン－『改造日報』を中心として－」に共催した。

C. 所報、その他出版物の刊行

c-1. 紀要『中日文化研究所論文集第10号』を刊行した。

掲載原稿のタイトルは以下の通り。

(論文)

「寺田亀之助 金州丸沈没事件について」 横田素子

(論考)

「女優・王瑩と日本－中国文学研究会同人たちとの交流」 岡崎雄兒

「1947～1949年の中国木刻の普及活動と「日本版画運動協会」の成立

－中日文化研究所旧蔵資料から 町村悠香

「郭沫若の恩師 小野寺直助一族 消えた興助の謎について」 齊藤孝治

(研究ノート)

「内田良平伝「硬石五拾年譜」における中村弥六事件」 木村実季

「[菊地三郎翁研究] 1980年代における「郭沫若在日本」

日中共同研究の経過と結果 長江文清

c-2. 所報『中日文化研究第10号』を刊行した。

掲載原稿のタイトルは以下の通り。

「対談 内山嘉吉を主とした内山書店と日中関係について (上)」

内山 籬・齊藤孝治・河合雅子

「[郭沫若文庫] と「改造日報」－アジア・アフリカ図書館収蔵資料紹介」

「菊地三郎先生にとっての日中友好（3）」  
「中国・牡丹江日本語学校に赴任して」

木村実季  
堀中 浩  
菅沼 洋

c-3. DVD 映像資料を図書館など教育機関等に販売した。

制作作品：『中国絵巻物シリーズ 姑蘇繁華圖』

『北京の食文化Ⅱ』

『中国文化叢書 康熙帝還暦を寿ぐ北京の佳き日』

『永遠のモダンを庭園に一闇夜につぶてを投げる人・重森三玲』など。

## II その他の事業

① 茨城県美浦村に所有する不動産の賃貸

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団に対して賃貸した。

以上

### 令和4年度 事業報告の附属明細書

「事業報告の内容を補足する重要な事項」の該当なし。